

船舶事故調査報告書

平成22年10月28日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員 横山 鐵 男（部会長）

委員 山本 哲 也

委員 根本 美 奈

事故種類	乗組員負傷	
発生日時	平成21年3月21日 13時00分ごろ	
発生場所	長崎県平戸島南方 平戸市尾上島灯台から真方位130° 2.6海里付近 (概位 北緯33° 09.0′ 東経129° 22.2′)	
事故調査の経過	平成21年3月23日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 漁船 第8宝清丸 4.0トン 船舶番号、船舶所有者等 NS3-57052（漁船登録番号）、個人所有 L×B×D、船質 10.83m (Lr) × 2.43m × 0.95m、FRP 機関、出力、進水等 ディーゼル機関、漁船法馬力数35、昭和52年2月9日</p>	
乗組員等に関する情報	<p>船長 男性 76歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士 免許登録日 昭和50年2月7日 免許証交付日 平成17年1月27日 (平成22年3月14日まで有効)</p> <p>甲板員 男性 45歳 二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士 免許登録日 昭和59年4月19日 免許証交付日 平成20年10月15日 (平成26年4月18日まで有効)</p>	
死傷者等	負傷 1人（甲板員）	
損傷	なし	
事故の経過	本船は、船長及び甲板員が乗り組み、長崎県平戸島南方沖で1そうごち網の揚網中、平成21年3月21日13時00分ごろ、甲板員の右手が揚網用チェーンとローラーの間に挟まれた。 甲板員が、右腕骨折を負った。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南、風力 3 海象：波高 約0.5m	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	不明 不明 不明 本船は、平戸島南方沖で1そうごち網漁に従事して揚網中、甲板員の右手袖口が揚網用チェーンとローラーの間に挟まれた可能性があると考えられる

		が、船長及び甲板員から情報が十分に得られなかったことから、負傷に至る状況を明らかにすることはできなかった。
原因	本事故は、本船が、平戸島南方沖で1そうごち網漁に従事して揚網中、甲板員の右手袖口が揚網用チェーンとローラーの間に挟まれたため、発生した可能性があると考えられる。	